

(第5号様式)



事前申込 受付日	
事前申込 受付番号	
記入日	年 月 日

令和7年度 分譲マンション省エネ型給湯器導入促進事業助成金 交付申請兼実績報告書



事前申込時に記入いただいた情報を再度記入してください。

※事前申込時の情報に誤りや変更箇所がある場合は、こちらで正しい情報を記入してください。

■ 申請者に関する情報 -----

※事前申込時に記入いただいた内容は、提出予定の本人確認書類に合わせていただいています。

※選択式の箇所は、該当の回答を丸で囲ってください。

※「 * 」は記入必須項目です。記入漏れがなきよう、ご確認ください。

※管理組合・管理組合（法人）が申請する場合は、**管理組合の情報**を記入してください。

※リース事業者が申請する場合は、**リース事業者の情報**を記入してください。

申請者種別 *

管理組合 ・ 管理組合（法人） ・ リース事業者

申請者名 *

--

申請者名_カナ *

--

申請者_代表者役職名 *

--

申請者_代表者氏名 *

--

申請者_電話番号 *

--

ハイフン不要

■ 管理組合に関する情報 -----

※事前申込時の情報に誤りや変更箇所がある場合は、こちらで正しい情報を記入してください。

※リース事業者が申請する場合のみ、下記項目を記入してください。

（管理組合・管理組合（法人）は前項目で記入していただいた内容と重複するため、記入不要です。）

申請者名 *

申請者名_カナ *

申請者_代表者役職名 *

申請者_代表者氏名 *

申請者_電話番号 *

ハイフン不要

■ 手続代行者に関する情報 -----

※事前申込時の情報に誤りや変更箇所がある場合は、こちらで正しい情報を記入してください。

手続代行者の有無を丸で囲ってください。

手続代行者有無 *

※手続代行者「あり」を選択した場合のみ、手続代行者に関する下記項目を記入してください。

手続代行者_会社名 *

手続代行者_会社部署名 *

手続代行者_担当者名 *

手続代行者_電話番号 *

ハイフン不要

認証用メールアドレス *

■ 申請者住所に関する情報 -----

※事前申込時の情報に誤りや変更箇所がある場合は、こちらで正しい情報を記入してください。

郵便番号 *

ハイフン不要

都道府県 *

区市町村 *

町名・丁・番地以降 *

「〇〇町1-2-3」、「〇〇町1丁目2番地3号」等、本人確認書類の表記に合わせてください。

建物名・号室

例) 〇〇マンション 101号室 など

助成申請者住所と交換機器の設置場所住所の関係を丸で囲ってください。

設置場所 *

※申請者住所と設置場所住所が異なる場合のみ、下記項目へ記入してください。

設置場所_都道府県 *

設置場所_区市町村 *

例) 〇〇区

設置場所_町名・丁・番地以降 *

例) 〇〇町1-2-3

設置場所_建物名 *

例) 〇〇マンション など

■ リース事業に関する情報 -----

ご提出書類に合わせて、リース事業に関する情報を記入してください。

※リース事業者が申請する場合のみ、手続代行者に関する下記項目を記入してください。

リース契約日 *

リース契約期間開始日 *

※リース契約日より過去日は記入できません。

リース契約期間終了日 *

※リース契約期間開始日より過去日は記入できません。

※リース契約期間は、「6年以上」である必要がございます。



助成対象経費明細書に関する情報を記入してください。

機器費 *

単位：円 合計金額を税抜きで記入してください。

工事費 *

単位：円 合計金額を税抜きで記入してください。

■ 他助成金申請の重複確認 -----

地方公共団体への申請状況 *

申請予定ありまたは申請済み ・ 申請予定なし

※「助成金申請予定ありまたは申請済み」の場合のみ、下記項目へ記入してください。

※「助成金申請予定ありまたは申請済み」のエコジョーズ等の台数の合計を記入してください。

※「助成金申請予定ありまたは申請済み」の助成金交付額の合計を記入してください。

地方公共団体_助成金交付額 *

単位：円 合計金額を税抜きで記入してください。

☐ 東京都と公社が実施する事業（家庭のゼロエミッション行動推進事業（東京ゼロエミポイント等））について、重複申請していません。



申請住戸数に関する情報を記入してください。

※入力内容が、住戸数証明書と一致しているか、ご確認ください。

一部抜粋 助成対象機器を設置する住宅の住戸数証明書

分譲マンション省エネ型給湯器導入促進事業において、助成対象設備を設置する住宅の平面図を提出するにあたり、平面図内に記載した事項と、下記に記載した住戸数が虚偽の申告ではないことを誓約いたします。

また、総住戸数、申請住戸数、既設住戸数、未設住戸数の算出根拠等の提出が求められた際は、速やかに応じます。

住戸数証明書に記載した数と同じ数を入力してください。		
① 申請住戸数	70	戸
② 既設住戸数	10	戸
③ 未設住戸数	20	戸
④ 総住戸数	100	戸

① 申請住戸数

本事業でエコジョーズ等へ交換実施した住戸
※エコジョーズ等からエコジョーズ等への交換を行った住戸も含まれます。

② 既設住戸数

本事業申請前から既にエコジョーズ等を設置済みの住戸
※既に全住戸でエコジョーズ等を設置済みの場合、
本事業で交換しない住戸のみを「既設住戸」としてください。

③ 未設住戸数

エコジョーズ等を設置していない住戸

④ 総住戸数

※交付申請兼実績報告フォームでは自動計算されます
①申請住戸数 + ②既設住戸数 + ③未設住戸数の合計の住戸数

以上

① 申請住戸数 *

本事業でエコジョーズ等へ交換実施した住戸数を記入してください。

② 既設住戸数 *

本事業申請前から既にエコジョーズ等を設置済みの住戸数を記入してください。
※既に全住戸でエコジョーズ等を設置済みの場合、本事業で交換しない住戸のみを
「既設住戸」として入力してください。

③ 未設住戸数 *

エコジョーズ等を設置していない住戸数を記入してください。

④ 総住戸数（交付申請兼実績報告時）

①申請住戸数 + ②既設住戸数 + ③未設住戸数の合計を記入してください。

確認事項 *

☐

①申請住戸数、②既設住戸数、③未設住戸数、④総住戸数の入力内容が、住戸数証明書と一致していることを確認しました。

☐

①申請住戸数は、④総住戸数から②既設住戸数を除いた数の3/4以上を満たしている。

契約日・設置日（領収日）を記入してください。

契約日 *

※売買契約書等の契約日を記入してください。

設置日（領収日） *

※領収書の日付（領収日）を記入してください。

※設置日が複数に分かれる場合は、最終の設置日（領収日）を記入してください。

交換設置した助成対象機器の台数内訳を記入してください。

※設置住戸がない機器種別は「0」と入力してください。

※入力済みの申請住戸数と台数内訳の合計が、「同じ」または「それ以上」であるか、確認してください。

エコジョーズ／追い焚き機能 有 *

エコジョーズ／追い焚き機能 無 *

エコフィール／追い焚き機能 有 *

エコフィール／追い焚き機能 無 *

再生可能エネルギー電力メニュー契約済みの住戸数を記入してください。

※再生可能エネルギー電力メニュー導入における増額申請は、交付申請兼実績報告までに導入済み、もしくは契約済みであることが要件です。
交付決定後に増額分を追加で申請することはできません。

※増額対象メニューは、下記URLよりご確認ください。

[再エネ100%電力調達要件について | 大気環境・自動車対策 | 環境省](#)

（【手法2】再エネ電力メニューについて「再エネ100%電力メニュー一覧」をクリックの上、ご確認ください。）

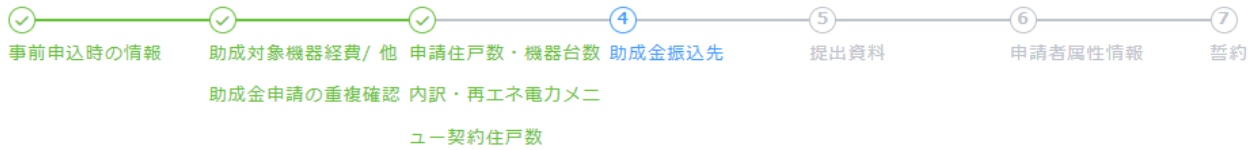
その他詳細は、「助成金申請の手引き 1.6助成金の交付額」をご確認ください。

再生可能エネルギー電力メニュー契約済み住戸数の有無 *

再生可能エネルギー電力メニュー契約済み住戸数 *

※「地方公共団体の補助金を申請予定ありまたは申請済み」の場合のみ、下記項目を確認してください。

☐ 助成金の交付額と当地方公共団体補助金額の合計が助成申請額を超えた場合は、
助成金交付決定額から減額して助成することを了承します。



助成金振込先情報を記入してください。

金融機関コード *

支店コード *

預金種別 *

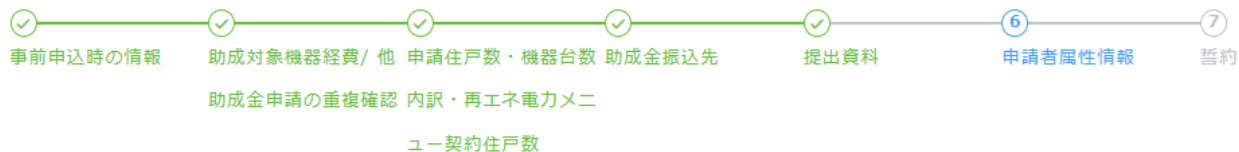
貯蓄預金は選択できません。

口座番号 *

7桁（6桁以下の場合は先頭に0を入れてください。）

口座名義力ナ *

例) カネヨリ タロウ （半角カナ、申請者名と同一のものに限ります）



交付要綱第17条において、都及び公社が本事業における今後の施策検討に活用するために求める情報を提供すること及び統計処理したうえで都又は公社が公表することへの同意を助成条件としていますので、全ての項目について回答をしてください。

すでに同じ申請者で本事業または他事業で回答済の場合、回答した事業名を選択してください。

属性情報の回答状況 *

- ☐ 未回答
- ☐ 「家庭における蓄電池導入促進事業」の申請で回答済み
- ☐ 「家庭における太陽光発電導入促進事業」の申請で回答済み
- ☐ 「既設住宅における省エネ改修促進事業」の申請で回答済み
- ☐ 「熱と電気の有効利用促進事業」の申請で回答済み
- ☐ 「戸建住宅におけるV2H普及促進事業」の申請で回答済み
- ☐ 「分譲マンション省エネ型給湯器導入促進事業」の申請で回答済み

申請者（機器使用者）の年代 *

- ☐ 20歳代以下
- ☐ 30歳代
- ☐ 40歳代
- ☐ 50歳代
- ☐ 60歳代
- ☐ 70歳代
- ☐ 80歳代
- ☐ 回答不可（集合住宅や法人申請の場合）

住宅の所有形態 *

- ☐ 持ち家
- ☐ 賃貸
- ☐ その他（持ち家・賃貸混在など）

新築・既築の状況 *

- ☐ 新築
- ☐ 既築

竣工年 *

住宅の建築工事が完了した年を西暦で入力してください。

建物種別 *

- ☐ 集合
- ☐ 戸建

断熱窓の設置状況 *

- ☐ 全て又は一部、内窓を設置済
- ☐ 全て又は一部、複層ガラスの窓を済
- ☐ 設置していない
- ☐ 不明

エコキュート等を設置する前の給湯器の種別 *

- ☐ 従来型ガス給湯器
- ☐ 高効率ガス給湯器（エコジョーズ）
- ☐ ヒートポンプ給湯器（エコキュート）
- ☐ 家庭用燃料電池（エネファーム）
- ☐ 電気ヒートポンプ・ガス瞬間式併用給湯器（ハイブリッド給湯器）
- ☐ その他
- ☐ 不明

蓄電池の設置状況 *

- ☐ 設置している
- ☐ 設置していない

※「蓄電池を設置している」の場合のみ、下記項目を記入してください。

蓄電池の合計出力（kW） *

不明な場合は「0」を入力してください。

蓄電池の運転モード設定 *

- ☐ 自家消費優先モード
- ☐ 売電優先モード
- ☐ 災害対応モード
- ☐ AIによる自動運転

■自家消費優先モード

太陽光発電でつくった電力の余剰電力を、蓄電池に充電して太陽の出ていない夜間や早朝などに活用する自家消費を優先したモードです。

■売電優先モード

深夜の安い電力を蓄電池に充電し、太陽光発電でつくった電力の余剰分はすべて売電するモードです。

■災害対応モード

災害による停電に備え、自動で蓄電池を満充電にするモードです。

■AIによる自動運転

機器が自動的にお客様の状況を判断し、機器の動作を自動的に最適化するモードです。

現在契約している電力料金プラン *

- ☐ 従来型の昼夜同一単価のプラン
- ☐ 夜間安いプラン
- ☐ その他
- ☐ 不明

現在契約している電力会社名 *

※不明の場合、回答不要です。

現在契約している電力プラン名 *

※不明の場合、回答不要です。

太陽光発電設備の設置状況 *

- ☐ 設置している
- ☐ 設置していない

※「太陽光発電設備を設置している」場合のみ、下記項目へ記入してください。

太陽光発電設備の合計出力（kW） *

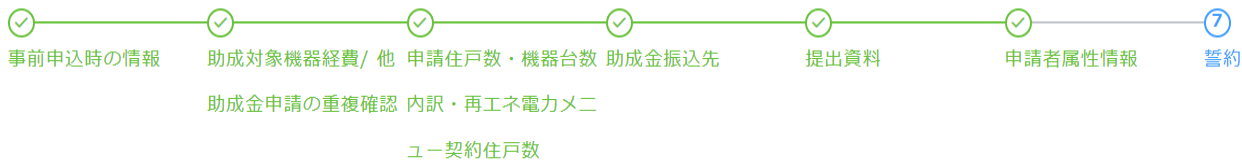
不明な場合は「0」を入力してください。

導入時期（年） *

西暦で入力してください。不明な場合は「0000」を入力してください。

導入時期（月） *

2桁で入力してください。（例：01）不明な場合は「00」を入力してください。



FIT売電の有無 *

- ☐ FIT売電を行っている
- ☐ FIT売電を行っていない
- ☐ 不明

※「FIT売電を行っている」場合のみ、下記項目へ記入してください。

FIT売電価格（円/kWh） *

不明な場合は「0」を入力してください。

全申請者共通 確認事項

- ☐ 申請内容や添付書類に不正や改ざんが無いことを証明する

なお、不正防止等の観点から、申請者に対して、交付決定通知書において、助成対象経費、補助率、補助額等を通知します。

申請者種別に併せて、提出書類の不足がないか、ご確認ください。				
書類名		管理組合	管理組合 法人	リース 事業者
管理組合理事長選任時の議事録				
本人確認書類	理事長本人確認書類（免許証等）			
	実在証明書類（法人登記簿謄本等）			
工事請負契約書又は、売買契約書等				
リース等契約証明書				
エコジョーズ等の機器貸与等に係る覚書				
領収書				
領収書内訳書				
助成対象経費明細書				
口座情報が確認できる通帳等				
全景写真				
住戸数証明書 + 平面図				
写真台紙（各部屋の玄関ドア・部屋番号・設置状況・銘板の写真）				
保証書（新品かつ未使用品であることの証明書）				
区市町村の補助金交付決定通知 ※対象住戸がある場合のみ※				
再生可能エネルギー電力メニュー契約の証明書 ※対象住戸がある場合のみ※				
その他、公社が求める書類 ※公社から指示があった場合のみ※				